

第4次飛島村総合計画（後期基本計画）

総 括

令和5年7月

飛島村

将来像

『小さくてもキラリと光る村 とびしま』

行動指針

『私たちが育む村を
みんなで育てる』

将来人口

2022(平成34)年度の
将来人口
『5,000人』

むらづくりの目標

防災

消防・防犯

交通安全

土地利用・居住環境

道路・交通

上下水道・排水対策

公園緑地・自然

環境問題・廃棄物対策

学校教育・青少年健全育成

生涯学習・スポーツ・文化

子育て

健康長寿

医療・高齢者福祉・障がい者福祉

農業・水産業

商工業・労働

高度情報通信

国際社会・男女共同参画社会

自治活動

行政サービス

重点施策

子どもが
すこやかに育つ
むらづくり

住民が
交流を深める
むらづくり

安心して
生活できる
むらづくり

- | | |
|------------------|-----------------|
| ・地域防災体制の強化 | ・防災意識の高揚 |
| ・消防活動の充実 | ・地域防犯力の向上 |
| ・くらしの安全の向上 | |
| ・交通安全意識の高揚 | ・交通安全対策の推進 |
| ・土地利用の適正化 | ・農地保全の推進 |
| ・幹線道路の整備 | ・生活道路の維持管理 |
| ・地域交通の利用促進 | |
| ・上下水道の適正管理 | ・地域に親しまれる水路の整備 |
| ・雨水排水対策の推進 | |
| ・公園整備の適正化 | ・住民参加による公園づくり |
| ・自然環境の保全 | |
| ・省エネルギー社会の形成 | ・廃棄物対策の推進 |
| ・環境衛生の向上 | |
| ・小中一貫教育の充実 | ・地域と連携した学校教育の推進 |
| ・小中学生の心身の健康づくり | ・就学支援の充実 |
| ・学習環境の充実 | ・青少年健全育成の推進 |
| ・生涯学習の推進 | ・生涯スポーツの推進 |
| ・地域固有の文化の伝承と保護 | ・文化施設・体育施設の管理運営 |
| ・社会教育・社会体育団体の活性化 | ・図書貸出機能の強化 |
| ・図書館利用者サービスの充実 | |
| ・保育サービスの充実 | ・児童福祉の充実 |
| ・子育て支援サービスの充実 | ・ひとり親家庭への支援 |
| ・健康づくり活動の推進 | ・心の健康づくり |
| ・食育の推進 | ・疾病予防 |
| ・高齢者の自立支援 | ・高齢者の生きがいづくり |
| ・社会福祉の充実 | ・医療及び救急医療の充実 |
| ・介護者支援の充実 | ・障がい者支援の充実 |
| ・生産者の顔の見える産地づくり | ・農業・水産業の継承 |
| ・生産性を高める農業体制の整備 | ・農業生産基盤の強化 |
| ・臨海部企業との連携強化 | ・中小企業の経営基盤の強化 |
| ・働きやすい労働環境づくり | |
| ・電子自治体の推進 | ・地域でのICT利活用促進 |
| ・国際交流の推進 | ・男女共同参画意識の啓発 |
| ・コミュニティの活性化 | ・住民参加の仕組みづくり |
| ・自主的なむらづくり活動の促進 | ・社会参画を促す環境づくり |
| ・広報広聴・窓口サービスの充実 | ・広域行政の推進 |
| ・開かれた議会づくり | ・村の魅力づくり |

本総括は、第４次飛島村総合計画（後期基本計画）に掲載されている施策の進捗状況等について把握し、今後の施策の方向を検討するための基礎資料として活用することを目的に実施しました。

計画は１９のむらづくりの目標、６８の施策体系、１５７の計画指標から構成されています。このうち、１５７の計画指標について達成状況を４段階で設定し、以下のとおり評価・集計しました。

区 分	概 要	項目数（％）
A	計画・目標どおり 達成した	８９ (56.7%)
B	ある程度達成した (５０％以上)	４２ (26.8%)
C	達成していない (５０％未満・ 新型コロナウイルス 感染症等の影響あり)	２０ (12.7%)
D	達成していない (５０％未満)	６ (3.8%)

計１５７項目

分野別計画

1. 防災	P. 6
2. 消防・防犯	P. 8
3. 交通安全	P. 10
4. 土地利用・居住環境	P. 12
5. 道路・交通	P. 13
6. 上下水道・排水対策	P. 15
7. 公園緑地・自然	P. 16
8. 環境問題・廃棄物対策	P. 17
9. 学校教育・青少年健全育成	P. 19
10. 生涯学習・スポーツ・文化	P. 23
11. 子育て	P. 29
12. 健康長寿	P. 32
13. 医療・高齢者福祉・障がい者福祉	P. 42
14. 農業・水産業	P. 46
15. 商工業・労働	P. 47
16. 高度情報通信	P. 49
17. 国際社会・男女共同参画社会	P. 50
18. 自治活動	P. 52
19. 行政サービス	P. 54

分野別計画：1 防災

施策体系：（１）地域防災体制の強化

【計画指標①】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
避難施設数 （一時避難所を含む）	10 箇所	24 箇所	25 箇所	A	令和４年度に梅之郷一時避難所が竣工する等、一時避難所も含め当初計画の目標値よりも避難施設を確保することができた。

【計画指標②】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
地震防災戦略（アクションプラン）・事業継続計画（BCP）・職員行動マニュアルの修正・避難所運営マニュアルの修正・津波避難計画策定	－	5 計画	5 計画	A	①地震防災戦略（アクションプラン） ②事業継続計画（BCP） ③職員行動マニュアル ④避難所運営マニュアル ⑤津波避難計画 既存の地域防災計画に加え、以上５計画の策定および修正を行った。

【計画指標③】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
民間住宅地盤改良補助累計数	－	50 件	16 件	D	建築確認申請提出時に、補助金制度の案内を行っている。今後は、年間 20 件程度の建築確認申請が提出される中で、さらに制度の普及や周知活動を行う。

【計画指標④】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
村公式ホームページの 災害時切替 機能の導入	—	導入済	導入済	A	緊急情報システムを改修し、 「防災 Twitter」と連携可能となった。

施策体系：（２）防災意識の高揚

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
地区別 防災訓練 実施地区数	7 地区	7 地区	10 地区	A	避難所を開放し、全地区で防災訓練を行うことができた。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
防災ボランティア コーディネーター及び 防災リーダー 養成数	7 名	25 名	3 名	D	毎年養成講座を開催し、防災ボラン ティアコーディネーターと防災リー ダーを養成している。海部管内の他自治 体と合同で開催したり、村広報紙等で 募集をしたものの、受講者数が伸びな かった。今後は、住民の関心を高め るよう村広報紙等を活用していく。

分野別計画：2 消防・防犯

施策体系：（１）消防活動の充実

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
総合訓練 実施回数	4 回	3 回	4 回	A	災害はいつ発生するかわからず、非常時に備えるためにも、新型コロナウイルス感染症の対策を取りつつ、予定通り訓練を実施した。

施策体系：（２）地域防犯力の向上

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
犯罪発生件数	77 件	52 件	46 件	A	防犯カメラをはじめとする各種施策の効果が表れ、犯罪件数は減少している。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
村補助による 防犯設備 設置数	—	50 基	8 基	A	令和 4 年度実績としては 8 基となったが、後期計画の期間である 5 年間で計 102 基の設置があった。結果的に地域全体の防犯力が向上したものと考えられる。

施策体系：(3) 暮らしの安全の向上

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
情報発信件数 (チラシ、 村広報等)	2 件	4 件	2 件	B	海部地域消費生活センターと連携して 村広報紙や村ホームページにて、消費 生活相談に関する情報・注意喚起を行 った。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
消費者研修会 (出前講座等)	0 回	6 回	1 回	C	敬老センターと連携し、海部地域消費 生活センターによる出前講座を実施し た。令和 2 年度からは新型コロナウイルス 感染症の影響により未実施。

分野別計画：3 交通安全

施策体系：（１）交通安全意識の高揚

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
交通安全教室 の開催数	3 回	12 回	1 回	C	新型コロナウイルス感染症の影響で、 高齢者の交通安全教室を中止した。 一方、飛島学園では前期課程の生徒を 対象に自転車教室を実施した。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
交通安全指導 員の登録者数	—	10 人	10 人	A	任期満了の方に更新を依頼したほか、 新規の方にも登録を依頼し、目標の登 録者数を維持した。

施策体系：（２）交通安全対策の推進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
新たに整備し た歩道延長 (累積)	—	790m	1,035 m	A	歩行者が安全で快適に利用できるよう に、計画的に歩道を整備した。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
交通安全灯の 数	159 箇所	159 箇所	163 箇所	A	設置の目標値を達成するとともに、 交通安全灯の巡回点検を行い、適正に 維持管理した。

【計画指標③】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
危険箇所への 標識等の設置	7 件	(随時)	1 件	A	危険箇所を調査し、住民からの要望も ふまえ、「大型車進入禁止」等の標識 を設置した。

分野別計画：4 土地利用・居住環境

施策体系：（１）土地利用の適正化

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
新規住宅地 分譲数	0 区画	45 区画	45 区画	A	平成 28 年度から 30 年度にかけ、計画の目標値どおり全 45 区画の分譲を完了した。

施策体系：（２）農地保全の推進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
遊休農地面積	0.0ha	0.0ha	0.0ha	A	農業委員会による農地パトロールを年 2 回行うとともに、J A とも連携し農地利用について協議を行った。引き続き農業委員会による農地パトロールを実施し、あわせて各委員により、担当地区ごとに農地の利用状況調査を実施し、遊休農地 0 ha を維持する。

分野別計画：5 道路・交通

施策体系：（１）幹線道路の整備

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
幹線道路の 歩車道 分離率	43.0%	85.0%	43.0%	D	国道、県道を除く幹線道路（農免道路等の１級村道）の歩車道分離率を85%としたものの、これらの幹線道路よりも、他の道路（幹線ではない路線）の優先度が高いと判断し整備を進めたため、目標値の達成には至らなかった。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
橋梁の 耐震化率	0%	60.0%	100.0 %	A	橋梁点検を行い、健全度が低下している橋梁の補修工事を完了した。

施策体系：（２）生活道路の維持管理

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
生活道路における維持管理 箇所の事業着手（箇所数）	10 箇所	23 箇所	31 箇所	A	維持管理箇所を把握し、適切に道路の維持管理を行った。

施策体系：（３）地域交通の利用促進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
公共交通 （路線バス） の利用者数	275,000 人	246,127 人	276,278 人	A	蟹江線は高・大学生を中心に順調に利用が伸び目標を達成した。名港線は新型コロナウイルス感染症の影響から利用者が完全に回復しておらず、継続して対策を検討する。

分野別計画：6 上下水道・排水対策

施策体系：（１）上下水道の適正管理

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
施設見学会の 参加者累計数	93 人	300 人	239 人	C	新型コロナウイルス感染症の影響で、施設見学会が実施できなかった年もあったが、今後も見学会を通じて汚水の適正な排水方法を周知していく。

施策体系：（２）地域に親しまれる水路の整備

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
河川としての 環境保全基準 値をクリアし た水質調査地 点数	8 地点	10 地点	5 地点	B	村内の河川および水路 10 か所の水質調査を年 4 回行い、村ホームページに結果を公表しており、継続して状況把握に努める。

施策体系：（３）雨水排水対策の推進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
排水路の浚渫 箇所数	1 箇所	1 箇所	0 箇所	A	令和 4 年度の実績値は目標値に達していないものの、令和元年度に 3 箇所の浚渫を行い、予定していた箇所は終了した。

分野別計画：7 公園緑地・自然

施策体系：(1) 公園整備の適正化

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
公園遊具更新 計画に基づく 遊具の 更新累積数	—	22 件	22 件	A	計画目標値どおり公園遊具の更新を行った。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
緑地がある 公園の数	—	15 件	15 件	A	計画目標値どおり、緑地のある公園数を維持し、公園では、除草、樹木剪定を行うことで、緑地を適切に管理した。

施策体系：(2) 住民参加による公園づくり

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
住民が管理 する公園の数	2 箇所	2 箇所	2 箇所	A	地区住民により公園の除草等の美化活動を実施した。

施策体系：(3) 自然環境の保全

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
自然環境を テーマとした 住民活動を実 施した団体数	8 団体	10 団体	10 団体	A	計画目標値どおり住民活動が実施された。今後も自然環境の保全を図る。

分野別計画：８ 環境問題・廃棄物対策

施策体系：（１）省エネルギー社会の形成

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
住宅用地球温暖化対策設備設置累計件数	78 件	260 件	269 件	A	この 10 年で住民の意識、関心が非常に高まり、計画目標値を達成することができた。引き続き補助金制度を継続し、地球温暖化防止に寄与していく。

施策体系：（２）廃棄物対策の推進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
資源化率	—	25.0%	17.2%	B	計画の目標値を達成できなかったが、この要因は廃棄素材の多様化が進んでいることが考えられる。今後は、回収品目も増やすことを検討し、資源化率を高めていく。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
不法投棄処理件数	94 件	25 件	9 件	A	環境安全指導員による巡回、監視活動の実施のほか、不法投棄が多発する箇所には監視カメラを設置している。不法投棄がされた際には素早く回収し、捨てさせない環境作りも行っている。そのため、不法投棄件数が大幅に減少した。

【計画指標③】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
プラスチック ごみ排出量削減	—	200 t	170.88 t	A	レジ袋の廃止などプラスチック製品の削減が社会全体として取り組まれるようになり、村においても搬出量がかなり減少できた。

施策体系：（３）環境衛生の向上

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
公害苦情 改善率 （改善件数/ 苦情件数）	73.0%	85.0%	88.2%	A	環境安全指導員による巡回、指導を実施し、生活環境の保全を図ることにより、計画の目標値を達成した。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
公害防止協定 等の締結及び 見直し 累計件数	—	4 件	1 件	D	住民・企業・行政が連携して環境衛生の向上を図った。しかし、新たな協定の締結には至らず、計画の目標値は達成できなかった。

分野別計画： 9 学校教育・青少年健全育成

施策体系：（１）小中一貫教育の充実

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
小中一貫教育 の検証の実施	—	1 回	1 回	A	令和 2 年度から義務教育学校になったが、前期・後期課程の連携学習プログラムを実施、また、年 1 回の検証を実施し、確かな未来を拓く、人づくりを進めてきた。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
新たな学習 プログラムの 検討の実施	実施	実施	実施	A	A L T を活用した英語教育の充実や、新たなプログラミング教材を導入した。

【計画指標③】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
県内産・地元 産食材の使用 率	—	60.0%	40.3%	B	可能な限り、愛知県産の食材や飛島村産の食材を使用してきたが、献立の都合によって県内産・地元産の食材が利用できなかったため。計画の目標値を達成できなかった。
減農薬野菜等 の使用回数	—	年 3 回	年 6 回	A	村が主導して減農薬野菜を確保することにより、計画の目標値を達成した。

施策体系：（２）地域と連携した学校教育の推進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
キャリア教育 の実施件数	16 回	20 回	20 回	A	村内企業の見学や職場体験、すこやかセンターでの野菜販売等、様々なキャリア教育を実施することができた。今後も地域と連携した学校教育を推進していく。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
保護者を対象 とした講演会 の開催	4 回	8 回	1 回	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業実施が困難だったが、令和4年度はPTA家庭教育学級を開催した。今後も家庭教育の重要性を認識する研修会を開催していく。

施策体系：（３）子どもたちの心身の健康づくり

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
後期課程生徒の部活動への参加率	—	100.0%	96.7%	B	令和3年度以降は、自由部活動に移行したため、部活動への参加率が減少したが、ほとんどの生徒が参加し、心身の鍛錬に励んでいる。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
情操教育の実施	1 回	1 回	1 回	A	年1回芸術鑑賞会を実施し、創造性や個性を育む情操教育を実施した。

施策体系：（４）就学支援の充実

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
就学支援制度に関する周知の実施	-	3 回	3 回	A	村広報紙や就学時健診時等で周知した。

施策体系：（５）学習環境の充実

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
施設の適正な維持管理	—	実施	実施	A	令和４年度から１０年間の「学校長寿命化計画」を策定しており、事後保全型から予防保全型の維持管理修繕を行い、適切な管理をしている。

施策体系：（６）青少年健全育成の推進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
親子芸術鑑賞会入場者数	—	200 人	0 人	C	令和３年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、また４年度は公民館改修工事のため事業中止となり、目標を達成できなかったが、今後も親子がふれあう機会を創出し、将来の飛島村を担う心豊かな青少年を育成していく。

【計画指標②】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
広島への 9年生の 派遣回数	1 回	1 回	1 回	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、派遣できない年もあったが、令和4年度は9年生6人を派遣することができた。 平和の大切さを再認識するとともに、派遣の経験を発表することで、飛島学園全体に良い影響を与えている。

施策体系：(7) 教育機会の拡充

【計画指標①】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
大学生向け 奨学金 受給者数	—	20 人	7 人	D	計画の目標値には至らなかったものの、村広報紙や窓口で周知を図り、経済的な理由により就学困難な方に対して、返還義務のない奨学金制度を適切に実施し、誰もが学べる機会を創出することができた。

分野別計画：10 生涯学習・スポーツ・文化

施策体系：（１）生涯学習の推進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
生きがい学習 講座参加率	48.9%	50.0%	100%	A	時期、内容等を工夫し、住民ニーズに応じた講座を開催し、計画の目標値を上回った。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
年輪のつどい 出席率	49.2%	50.0%	23.7%	C	新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、出席者数は年々減少している。今後も住民の意見を聞きつつ、内容等について検討する。

【計画指標③】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
イベント運営 に参画した 住民数	—	18 人	8 人	C	年輪のつどい実行委員会として 50 歳、60 歳、70 歳の各年代から住民が参加した。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により計画の目標値は達成できなかった。

施策体系：（２）生涯スポーツの推進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
スポーツ教室 参加者数 (延べ人数)	4,743 人	850 人	2,524 人	A	新型コロナウイルス感染症の影響があったものの、ほぼ計画通り開催し、参加者数も計画の目標値を上回った。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
村民体育祭 参加者数 (延べ人数)	2,560 人	2,600 人	2,388 人	B	令和４年度は感染症対策を実施しながら開催した。競技内容も適宜見直しを行っており、防災に関して新たな地区対抗種目を実施し好評であった。

施策体系：（３）地域固有の文化の伝承と保護

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
郷土資料室 来館者数	91 人	90 人	7 人	C	令和４年度は中央公民館大規模改修のため、郷土資料室が見学できなかったが、郷土の歴史を学習する場として継続開館する。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
伝統芸能の 保存会の存続	2 団体	3 団体	3 団体	A	今後も補助金制度を継続し、伝統芸能の担い手育成と保存会の存続に努める。

施策体系：（４）文化施設・体育施設の管理運営

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
中央公民館の 利用稼働率	97.0%	99.0%	94.2%	B	おおむね計画の目標値は達成しているが、さらなる利用稼働率の向上のため、施設の維持管理や利用申し込みの効率的な実施方法等を検討する。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
総合体育館の 利用稼働率	99.0%	100.0%	99.0%	B	おおむね計画の目標値は達成しているが、さらなる利用稼働率の向上のため、施設の維持管理や利用申し込みの効率的な実施方法等を検討する。

【計画指標③】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
運動広場の 利用稼働率	79.0%	99.0%	63.0%	B	休日や夜間の需要は高いものの、平日の昼間の需要が低く、計画の目標値の達成には至らなかった。

施策体系：（５）社会教育・社会体育団体の活性化

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
文化協会 会員数	397 人	400 人	409 人	A	春の祭典や、ふるさとフェスタなどの発表の場を設けて活動しているが、近年、会員数は伸び悩んでおり、増加に向けて検討を進める。

【計画指標②】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
スポーツ協会 (体育協会) 会員数	734 人	750 人	557 人	B	少子高齢化に伴って団体数や会員数が減少したため、計画の目標値の達成には至らなかった。この減少傾向は今後も続くと考えられるため、会員数の増加に向けて検討を進める。

【計画指標③】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
スポーツ少年団 団員数	111 人	120 人	117 人	B	少子高齢化に伴って団体数が減少したため、計画の目標値の達成には至らなかった。この減少傾向は今後も続くと考えられるため、団員数の増加に向けて検討を進める。

【計画指標④】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
スポーツクラブとびしま 会員数	—	400 人	426 人	A	子どもたちが興味を持ち、魅力ある様々な事業を実施したことにより計画の目標値を超えることができた。

施策体系：（６）図書貸出機能の強化

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
蔵書回転率 （年間貸出点数/蔵書数）	0.59%	0.80%	0.57%	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休館とする期間があり、さらにほとんどの期間が緊急事態宣言や重点措置等の対策で外出の機会が失われていた。そのため、大幅に貸出点数が減っていたが、今後は回復が見込まれる。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
貸出冊数	—	75,000 冊	57,838 冊	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休館とする期間があり、さらにほとんどの期間が緊急事態宣言や重点措置等の対策で外出の機会が失われていた。そのため、大幅に貸出冊数が減っていたが、今後は回復が見込まれる。

施策体系：（７）図書館利用者サービスの充実

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
参加者人数	—	850 人	670 人	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休館とする期間があり、さらにほとんどの期間が緊急事態宣言や重点措置等の対策で外出の機会が失われていた。そのため、おはなし会やブックスタート、人形劇、講座など親子で楽しむことができる事業への参加者が大幅に減っていたが、今後は回復が見込まれる。

【計画指標②】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
レファレンス支援率	100.0%	100.0%	100.0%	A	レファレンスがあった際にはすぐに対応し、その時間内で解決できなかったとしても、レファレンスノートに残しておき、次の来館時には答えられるようにしていた。

【計画指標③】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
利用者アンケートによるサービス満足度	—	80.0%	88.0%	A	令和 3 年度末の利用者アンケートで「図書館サービス調査」を実施したところ、計画の目標値を達成できた。

分野別計画：11 子育て

施策体系：（１）保育サービスの充実

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
待機児童数	0 人	0 人	0 人	A	少子化の影響により児童数自体が減少しているが、飛島保育園と第一保育所の 2 か所において需要を満たす施設となっている。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
保育所改修	—	改修済	改修済	A	令和 3 年度に第一保育所の大規模改修を行い、施設の環境改善とともに、児童の安全を確保することができた。

施策体系：（２）児童福祉の充実

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
子育て世帯の 経済的支援	—	継続	継続	A	18 歳までの医療費無料化をはじめ、育児奨励金、小中学校入学時の就学祝金など、切れ目のない子育て世帯の経済的支援を行うことができた。

【計画指標②】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
子ども会の参加率	80.0%	100.0%	68.0%	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、子ども会活動が通常どおり実施できないこともあり、実施しても参加者を多く募ることは困難で、計画の目標値には至らなかった。 今後も誰もが参加しやすい内容や実施方法を検討していく。

【計画指標③】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
児童クラブ利用児童数	—	40 人	48 人	A	保護者の就労等により、放課後の時間帯に保護者が自宅不在となる児童を、すべて受け入れることができ、児童の健全な発達を支援した。

【計画指標④】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
この地域で子育てをしたいと思う保護者の割合 (3歳児健康診査問診)	—	95.0%	96.4%	A	平成 30 年度に開設した子育て支援センターなどにおいて、保護者への相談体制を強化し、安心して子育てができる環境を確保した。

施策体系：（３）子育て支援サービスの充実

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
保育所親の会 保育園母の会 活動回数	77 回	80 回	94 回	A	子育て相談や保護者同士の交流の機会を充実し、相談しやすく、互いにサポートも受けやすい環境を作った。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
親子教室行事 開催回数	—	80 回	123 回	A	平成 30 年度から子育て支援センターを開設し、妊産婦から 1 才頃までの親子対象の赤ちゃんサロンの実施回数を増やすことができた。

施策体系：（４）ひとり親家庭への支援

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
母子福祉協議会 の年間事業 回数	3 回	3 回	3 回	A	社会福祉協議会と母子福祉協議会（しらゆりの会）により、ひとり親家庭・祖父母家庭交流会を行い、親睦を深め、支えあいながらしあわせづくりに取り組むことができた。

分野別計画：12 健康長寿

施策体系：（１）健康づくり活動の推進

【計画指標①】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
健康に気をつける人の割合 (20 歳以上)	80.8%	84.8%	81.9%	B	村広報紙や、すこやかカレンダーでの健康に関する情報提供のほか、とびしま健康マイレージを導入し、健康に対する意識付けを図ったものの、計画の目標値には至らなかった。

【計画指標②】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
健診を受けている人の割合 (30 歳以上)	82.0%	86.0%	64.7%	B	新型コロナウイルス感染症の影響も考えられるものの、計画の目標値には至らなかった。今後は、村広報紙や、すこやかカレンダー等を用いて、さらに周知を図る。

【計画指標③】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
運動をしている人の割合 (20 歳以上)	48.8%	60.0%	54.3%	B	運動をしている人の割合は高まったものの、計画の目標値には至らなかった。今後は、健診や各種教室で健康教育を実施するほか、健康づくり活動に必要な環境を整備し、運動習慣の意識を高めていく。

【計画指標④】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
健康管理の推進	—	—継続	継続	A	健康とびしま21計画を策定し、健康管理に関する各種活動を行った。

施策体系：(2) 心の健康づくり

【計画指標①】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
睡眠がとれていない人の割合(30歳～59歳)	15.5%	11.5%	20.5%	B	社会的なストレスの高まり等により、睡眠がとれていない人の割合が悪化した。今後も、村広報紙や健診、健康教育、相談などを通じ、睡眠の重要性に関する情報を継続して提供する。

【計画指標②】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
ストレス解消法のない人の割合(30歳～59歳)	10.6%	3.0%	5.7%	B	ストレス解消法のない人の割合は減ったものの、計画の目標値には至らなかった。今後は、村広報紙や健診、健康教育、相談などを通じ、ストレス解消法に関する情報を提供する。

【計画指標③】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
相談相手がい る人の割合 (30 歳～59 歳)	95.8%	97.8%	96.5%	B	相談相手がいる人の割合は高まったものの、計画の目標値には至らなかった。今後も、平成 30 年度に策定した自殺防止対策計画に基づき、24 時間相談ダイヤルの開設をはじめ、こころの体温計を村ホームページに掲載する等、相談体制の充実を図る。

施策体系：(3) 食育の推進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
食育担当者会 議の開催回数	—	1 回	2 回	A	経済課、保健環境課、教育課などの担当者が一堂に会し、様々な課題についての議論や情報共有を図った。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
健康維持・増 進につながる 食事に関して 興味がある人 の割合(20 歳 以上)	78.1%	82.0%	81.9%	B	管理栄養士、保健師などによる研修会や養成教室の実施、また、食育に関する講座や広報を行い、食に関する周知を図り、計画の目標値まで近い実績となった。

【計画指標③】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
栄養のバランスに気をつけている人の割合（20 歳以上）	74.8%	78.0%	79.8%	A	管理栄養士、保健師などによる研修会や養成教室の実施、また、食育に関する講座や広報を行い、食に関する周知を図ることにより、計画の目標値を達成した。

施策体系：（４）疾病予防

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
麻しん及び風しん予防接種 1 期の接種率（当該年度 2 歳の到達者が接種を完了している場合）	—	100.0%	93.8%	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、接種控えもあったが、村広報紙や、すこやかカレンダーでの啓発を行い、高い接種率となった。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
麻しん及び風しん予防接種 第 2 期の接種率	—	100.0%	96.9%	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、接種控えもあったが、村広報紙や、すこやかカレンダーでの啓発を行い、高い接種率となった。

【計画指標③】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
がん検診を受ける人の割合 (30 歳～59 歳)	41.6%	60.0%	60.6%	A	村広報紙や、すこやかカレンダーでの周知を図り、高い受診率となった。

【計画指標④】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
歯科検診を受ける人の割合 (30 歳～59 歳)	35.5%	43.5%	63.7%	A	村広報紙や、すこやかカレンダーでの周知を図り、高い受診率となった。

【計画指標⑤】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
特定健診受診率 (40 歳～74 歳)	53.5%	61.5%	53.6%	B	未受診者への勧奨を行い、受診率向上に努めたものの、計画の目標値には至らなかった。

施策体系：(5) 高齢者の自立支援

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
一般介護予防事業開催回数	393 回	400 回	743 回	A	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、高齢者が健康な生活を送るための事業を開催した。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
ICT 年間 投稿件数	—	500 件	2,832 件	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、対面ではなく、I C Tを活用した情報連携の機会が増加した。

【計画指標③】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
介護保険サー ビス受給率	—	15.0%	14.7%	A	今後ますます高齢化率が高まるため、より一層、心身の状況等に応じた介護予防事業を充実させていく。

【計画指標④】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
施設サービス 費/人	—	140,000 円	164,034 円	B	施設サービスを利用される介護認定者が多かった。今後は、できるだけ在宅生活を長く送れるよう、適切なマネジメントとサービス利用に向けて支援することで、重度化防止に努める。

【計画指標⑤】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
在宅サービス 費/人	—	135,000 円	117,205 円	A	計画の目標値は達成できたものの、今後は、できるだけ在宅生活を長く送れるよう、適切なマネジメントとサービス利用に向けて支援することで、重度化防止に努める。

【計画指標⑥】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
地域密着型サービス費/人	—	12,000 円	20,583 円	B	施設への入所者が増加したことと、その入所者の年齢が上がるにつれ、介護度も上がったため、サービス費用も増加した。

【計画指標⑦】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
総合事業サービス受給者数	—	120 人	138 人	A	介護予防事業を充実させることにより、総合事業サービス受給者が増加し、計画の目標値を達成できた。

【計画指標⑧】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
訪問実施件数	—	1,800 件	723 件	C	新型コロナウイルス感染症の影響により訪問することに制限を受けたが、今後は時期や方策を検討し実施していく。

【計画指標⑨】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
給食利用件数	—	2,000 件	2,559 件	A	対象者が増加傾向となっていることから、計画の目標値は達成できたが、今後も安定的に供給ができる方策を検討する。

【計画指標⑩】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
広報実施回数	—	2 回	3 回	A	高齢者虐待防止について、村広報紙、村ホームページ、すこやかカレンダーにより必要に応じた掲載を行った。

【計画指標⑪】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
緊急通報システム設置件数	—	25 件	18 件	B	計画の目標値には至らなかったが、対象者全員に周知を図り、希望者には適切に設置したことにより、高齢者の生活の安全の確保ができた。

【計画指標⑫】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
福祉タクシーチケット支給件数	—	75 件	121 件	A	令和 4 年度から対象者を拡大したことにより、さらなる高齢者の移動手段の確保、充実ができた。

【計画指標⑬】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
福祉タクシーチケット利用枚数	—	1,220 枚	935 枚	B	新型コロナウイルス感染症の影響により外出機会が減少したため、計画の目標値の達成には至らなかった。一方で高齢者の移動手段の確保に役立っていると考えられる。

【計画指標⑭】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
総合相談件数	—	785 件	537 件	B	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により介護相談件数の減少があったため、計画の目標値の達成には至らなかったが、今後も引き続き高齢者が安心して暮らすことができるよう、支援を実施していく。

【計画指標⑮】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
介護支援専門員支援件数	—	90 件	16 件	C	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により介護相談件数の減少があったため、計画の目標値の達成には至らなかったが、今後も引き続き高齢者が安心して暮らすことができるよう、支援を実施していく。

施策体系：（６）高齢者の生きがいづくり

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
記念式典参加者数	549 人	580 人	57 人	C	新型コロナウイルス感染症の影響により令和４年度の実績は計画の目標値を大きく下回っている。

【計画指標②】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
敬老センター利用者数	67,351 人	100,000 人	119,564 人	A	感染症対策を実施しながら、老人クラブの例会のほか、利用者の健康増進、ふれあいの場として多く利用をされた。

【計画指標③】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
シルバー人材センターの会員数	—	105 人	93 人	B	65 歳まで再任用で働く方が増えたことにより、シルバー人材センターの会員になる方が減少している。

【計画指標④】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
シルバー人材センターの受託件数	—	700 件	721 件	A	シルバー人材センターへ発注機会が増加傾向にあり、会員が減少している中でも計画の目標値を達成することができた。

分野別計画：13 医療・高齢者福祉・障がい者福祉

施策体系：（１）社会福祉の充実

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
ケース検討 会議開催数	—	12 回	12 回	A	虐待防止に関し、関係機関との連携を密にし、対応方法の検討、情報共有を図り、要保護、要支援者への適切な対応を行った。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
民生委員 活動件数	—	410 件	224 件	B	新型コロナウイルス感染症の影響により活動できない期間もあったが、生活や福祉に関する相談、援助活動を実施した。

【計画指標③】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
人権教室 開催数	—	2 回	1 回	B	新型コロナウイルス感染症の影響により制限を受けながらも、子どもたちへの人権教室を開催し、人権に対する正しい知識と理解を促進した。

【計画指標④】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
社会福祉協議 会への補助	—	実施	実施	A	村の福祉の活動と充実において、社会福祉協議会は欠かせない団体であり、今後も村と協働して福祉の向上に努める。

【計画指標⑤】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
生活困窮者支援窓口の設置		継続	継続	A	課を超えた各担当者間での会議を開催し、必要に応じ適切に対応できる体制を取った。

【計画指標⑥】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
生活困窮者支援窓口に関する広報	—	実施	実施	A	必要に応じ広報活動を実施した。

施策体系：（２）医療及び救急医療の充実

【計画指標①】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
海部地区の休日・夜間の救急医療機関を知っている人の割合（０歳～１２歳までの保護者）	84.5%	100.0%	89.1%	B	村広報紙や村ホームページ、すこやかカレンダー等に救急時の医療体制を掲載したほか、母子健康手帳交付時や新生児訪問時に相談窓口カードを配布したことにより認知度は高まったものの、計画の目標値の達成には至らなかった。

【計画指標②】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
障がいのある高齢者等の経済的支援	—	継続	継続	A	助成範囲の村単独拡大分を継続実施し、村広報紙や村ホームページへの掲載により制度の周知を図った。

【計画指標③】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
特定健診 受診率 (75 歳以上)	—	48.0%	33.9%	B	敬老センターで健診が受けられるようにする等、高齢者が健診を受けやすい環境づくりを行ったものの、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、計画の目標値の達成には至らなかった。

施策体系：(3) 介護支援の充実

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
介護者の集い 参加者	1 人	12 人	0 人	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業実施ができなかったが、在宅で介護を続ける家族の相談に応じ、介護生活が継続できる体制を取っている。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
介護サービス 受給率	82.0%	96.0%	95.8%	B	必要な介護サービスを受給できるよう、丁寧に説明し周知を図ったことにより、計画の目標値に近い実績となった。

施策体系：(4) 障がい者支援の充実

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
障がいに関する 相談支援件 数	—	2,200 件	1,026 件	B	高齢者と同様に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により支援件数の減少はあるが、引き続き障がい者が安心して暮らすことができるよう、支援を実施する。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
タクシーチケット利用枚数	—	480 枚	508 枚	A	障がい者の移動手段の確保、充実を図ることができた。

【計画指標③】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
障がいに関する広報・啓発活動件数	—	24 件	36 件	A	障がいについて、村広報紙、村ホームページ、すこやかカレンダーにより必要に応じた掲載を行った。

【計画指標④】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
公共施設バリアフリー化の推進	—	推進	推進	A	北拠点避難所や役場庁舎東側玄関付近に車いすが通行できるよう、新たにスロープを設置するなど、バリアフリー化を進めた。

分野別計画：14 農業・水産業

施策体系：（１）生産者の顔の見える産地づくり

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
産直販売会員 農家数	11 戸	50 戸	25 戸	B	広報活動等により産直販売会員は増加したものの、計画の目標値には至らなかった。今後もPR活動を継続して行い、産直販売会員数の増加に努める。

施策体系：（２）農業・水産業の継承

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
家族経営 協定数	—	11 件	10 件	B	各部会への制度案内、農業経営改善計画の策定、更新時に農業者への制度周知を行ったことにより、計画の目標値に近い実績となった。

施策体系：（３）生産性を高める農業体制の整備

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
農地の利用集 積面積 (借地のみ)	72ha	210ha	248.1ha	A	人・農地プランにより、農地中間管理事業を活用した農地の集積・集約化が進み、生産性が向上している。

施策体系：（４）農業生産基盤の強化

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
県営土地改良 施設整備事業 進捗率	0 %	68.6 %	73.1 %	A	計画の目標値どおり、着実に県営土地改良施設整備事業を進めることができた。

分野別計画：15 商工業・労働

施策体系：（１）臨海部企業との連携強化

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
臨海部企業への社会見学受入企業累計数	—	5 社	0 社	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、社会見学を受入してくれる企業がなかったが、引き続き住民や学園生徒などに臨海部の企業をより知ってもらう機会を創出する。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
企業連との懇談会の回数	1 回	1 回	1 回	A	名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会に加入する企業の代表者との懇談会を通じて、要望を的確に把握した。

【計画指標③】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
企業連との連絡会の回数	1 回	1 回	4 回	A	企業の代表者が出席する懇談会とは別に、実務レベルの情報交換会を開催することで、より密接に情報を共有するとともに、企業側の要望に対し適切に対応した。

施策体系：（２）中小企業の経営基盤の強化

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
商工業者数	297	297	238	B	後継者不足等により商工業者数が減少しており、計画の目標値の達成に至らなかった。

施策体系：（３）働きやすい労働環境づくり

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
就業・労働 情報発信回数	2 回	8 回	8 回	A	必要に応じ情報発信を行った。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
ハローワーク 求人情報の 発信回数 (村ホーム ページ掲載)	—	45 回	49 回	A	村内企業のハローワーク求人情報を村ホームページに掲載し、適切な情報発信を行った。

分野別計画：16 高度情報通信

施策体系：（１）電子自治体の推進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
地域情報化推進計画の進捗	58.0%	計画 終了	計画 終了	—	平成 30 年度で計画期間が終了したため、達成状況を「—」とした。 今後は新たな「デジタル田園都市国家構想」に基づいたDX環境の整備等を検討する。

施策体系：（２）地域での ICT 利活用促進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
光ブロードバンド加入者数	746 件	1,500 件	—	—	計画の目標値の捕捉が困難であるため、達成状況を「—」とした。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
防犯カメラ設置箇所数	50 箇所	50 箇所	51 箇所	A	地域、住民の安心・安全のため、令和 4 年度に防犯カメラを 1 箇所増設し、計画の目標値を達成した。村内全体での犯罪件数は減少している。

分野別計画：17 国際社会・男女共同参画社会

施策体系：（１）国際交流の推進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
海外派遣の 累積者数	—	1,482 人	1,371 人	B	新型コロナウイルス感染症の影響により令和３、４年度は、海外派遣事業が中止となったが、令和元年度までは毎年度、中学２年生の参加率も高く、概ね目標を達成した。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
ホームステイ 受入登録 世帯数	15 世帯	25 世帯	28 世帯	A	ホームステイ受入促進の広報活動を行ったことにより、計画の目標値を上回り、住民相互の国際交流を行うことができた。

施策体系：（２）男女共同参画意識の啓発

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
村広報・ ホームページ による啓発	５回	９回	４回	C	令和３、４年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を実施できなかった。今後もセミナーや講座等を開催し、男女共同参画に対する意識の向上を図る。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
男女共同参画 社会支援セミ ナー修了者数	6 人	8 人	8 人	A	計画の目標値どおり県の男女共同参画社会支援セミナーを受講し、修了者を確保した。

分野別計画：18 自治活動

施策体系：（１）コミュニティの活性化

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
区長会 開催回数	4 回	5 回	4 回	B	村広報紙・村ホームページによる情報提供を行っているほか、区長の負担軽減を図る面からも、開催回数は年４回が妥当と判断した。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
地名を変更した地区数	0 地区	1 地区	0 地区	D	渚、松之郷、古政成の３地区へ住民アンケートを実施した結果、変更を希望する方の割合が多くなかったため、計画の目標値の達成には至らなかった。

施策体系：（２）住民参加の仕組みづくり

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
住民自治基本 条例の策定	—	策定	検討済	—	住民自治基本条例制定検討会議を開催し、必要性を検討した。同会議において、条例の制定は不要であるとの結論が出たため、達成状況を「—」とした。

施策体系：（３）自主的なむらづくり活動の促進

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
地域活動補助 金申請数	14 件	17 件	12 件	B	地区の事情により活動を中止するところもあり、計画の目標値の達成には至らなかった。一方で、新たな活動団体もできていることから、引き続き各地区の地域活動や団体事業に対し、適切な補助を行い、地域の連携強化を図る。

施策体系：（４）社会参画を促す環境づくり

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
審議会委員等 への女性登用 率	15.9%	30.0%	19.44%	B	男女共同参画の意識向上を図ったことにより、審議会委員等への女性登用率は向上したものの、計画の目標値には至らなかった。今後も継続して男女共同参画の重要性を鑑みつつ、男女問わず適任者を積極的に登用していく。

分野別計画：19 行政サービス

施策体系：（１）広報広聴・窓口サービスの充実

【計画指標①】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
村ホームページアクセス数（年間）	408,000 件	650,000 件	730,503 件	A	村の第一印象を決めるホームページの見やすさや情報の的確性を保ちつつ、セキュリティを担保していく。

【計画指標②】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
各種証明書の時間外交付などに関する検討	—	検討	検討	A	計画どおり検討をしたものの、費用対効果の面などから実施まで至らなかった。今後はデジタル田園都市国家構想をふまえ、誰もが便利で快適に暮らせる社会を目指す。

【計画指標③】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
駐車場拡張の検討	—	事業完了	事業完了	A	役場や、すこやかセンターへの来場者のため、令和2年度にすこやかセンター北側に駐車場の拡張を行い、利便性向上を図った。

【計画指標④】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
結婚祝金の支給	—	継続	継続	A	若年層住民の増加や定住促進につながるため、今後も支給制度を継続する。

施策体系：（２）広域行政の推進

【計画指標①】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
広域行政連携数	80 事業	90 事業	88 事業	B	消防、河川、水防、ごみ処理、介護等様々な分野において広域行政事業を行い、計画の目標値に近い実績となった。今後も広域的な連携も検討しながら、効率的な行政運営を行う。

【計画指標②】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
広域的な事業への参加	—	参加	参加	A	海部地区広域行政連絡調整階会議や、AOKT、名古屋市近隣市町村長懇談会等、様々な広域的な事業に参加しており、単独市町村では解決できない課題等の対応に当たっている。

施策体系：（３）開かれた議会づくり

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
会議録の閲覧 件数（年間）	一般開 示なし	450 件	490 件	A	議会に対する住民の関心が高まった ことにより、計画の目標値を達成し た。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
議会の傍聴者 数（年間）	22 人	15 人	56 人	A	議会に対する住民の関心が高まった ことにより、計画の目標値を達成し た。

施策体系：（４）村の魅力づくり

【計画指標①】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
行政ポイント 事業参加 店舗数	—	25 店	14 店	B	行政ポイントは、飛島村商工会「飛島 発展会」ポイントと交換可能だが、参 加している発展会加盟店舗が年々減 少していることから、計画の目標値の 達成には至らなかった。

【計画指標②】

指標名	計画 策定時	目標値	実績	達成 状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
交流事業等 開催回数	—	10 回	2 回	C	新型コロナウイルス感染症の影響に より、実施できなかった事業もある が、他自治体との交流は継続して実施 した。

【計画指標③】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
集客イベント実施回数	—	2 回	3 回	A	新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、感染症対策を実施したうえで、計画の目標値どおり各種イベントを実施できた。

【計画指標④】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
とびしマン出演回数	—	25 回	6 回	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの中止等で出演機会が減少したが、外部貸し出しもあり、有効活用している。

【計画指標⑤】

指標名	計画策定時	目標値	実績	達成状況	総 括
	H23 年度	R4 年度	R4 年度		
交流自治体数（国内）	—	8 自治体	9 自治体	A	海部地区 6 自治体をはじめ、豊根村、南種子町、輪島市とも友好自治体として連携・交流が進んでおり、計画の目標値を達成できた。